

第6回アドバイザーボード 議事概要

1. 日 時 令和8年2月3日（火） 13:45～16:15
2. 場 所 ホテル丸屋グランデ SUCCEED（福島県南相馬市原町区旭町 2-28）
3. 議 事

- （1）開会
- （2）挨拶（理事長）
- （3）意見交換
- （4）閉会

4. 出席者

（1）アドバイザー

石村 和彦	産業技術総合研究所 理事長
小安 重夫	量子科学技術研究開発機構
永田 恭介	筑波大学学長
原山 優子	東北大学名誉教授

（2）F-REI

山崎理事長、江村理事、高谷理事、野口執行役、大和田執行役、
村田連携監、森下監事、中西監事、西山理事補、野波分野長、
佐々木分野長、矢部分野長、秋田副分野長、山下副分野長 ほか

5. 議事要旨

・専門人材の育成について原山アドバイザーからご講演いただいたのち、F-REI の専門人材についてご説明し、アドバイザーからご意見をいただいた。

（アドバイザーの主な意見）

- （構想の実施に当たっては）まずは特定の領域にフォーカスし、20～30 名程度の人材を配置して、どのように機能するかを実験的に検証するべきである。
- 企業と共に現場に入り込み、共創することこそが、社会実装を目指す研究所に所属する人材が力を発揮できる場である。
- 実験室で可能であったことがそのままプラントで実現できるとは限らない。その間に本質的な難しさがある。
- 日本国内においてリサーチ・エンジニアという職種のアイデンティティが確立していない点も課題である。

（以上）